



及び委任状（４１通）を含めて６２名であり、本総会は定款の要件の定則数（会員の３分の１）を満たし成立した旨の報告が行われました。

最初に理事長の挨拶がありました。審議に入るまえに、本総会の議長を選出、定款の中には会員から選ぶとありますので、平成２９年度総会は会員である辻 克明さんを議長に選任しました。書記は増田佳緒理さん、議事録署名者は中村 義久さん、伊藤 剛さんが理事長より指名されました。



## 第一部 総会（１３：００）

### I 報告事項



### II 審議事項



## 第二部

### 講演会（１４：４５）

#### 「支援と指導」

講師・江頭 千治 会員

#### 「支援」と「指導」

#### 支援

##### 力を貸して助けること。「独立運動を支援する」

他人を支え助けること、援助、後援。類義の語に「応援」があるが、「応援」は人やチームを元気づけて精神的に助ける意を表す。それに対して「支援」は労力や金銭などの面で、その活動や事業を助ける意を表す。

#### 指導

##### ある目的・方向に向かって教え導くこと。「演技の指導にあたる」「指導を受ける」「人を指導する立場」「行政指導」

ある意図された方向に教え導くこと。

#### \*EX: 「平均台を渡る」

- ① 「しっかりと前を見て渡りなさい」
- ② 「足元をしっかりと見て渡りなさい」

③「両手を広げてバランスを取って渡りなさい」

…ど

どれも「間違っていない」が、教わった方は困惑しないか？

➡「統一した指導方法をとることが大切」

① ②③を「指導」とするなら、「支援」とは？

➡平均台を広げること

「信号」「バリアフリー」「駅の運賃表示」なども「支援」のひとつ「構造化」

「いい先生」とは？

「指導」だけでなくその準備「支援」が出来ている（？）

「支援」と「介助」

共通することは…

「自分で出来ることは自分でしてもらう」（残存機能の活用）

研修会（15：30）

I 「リバースモーゲージ」

講師・増田 政章 会員

II 「チラシ広告の意義」

講師・増田 政章 会員

過日の総会で出席会員と議論しました課題を報告させていただきます。

一つは、リバースモーゲージも問題点です。リバースモーゲージは、土地・家屋を担保に銀行から借入れをする制度です。これは、NPO法人ほうごくの活動目的になっております。会員がこの制度について相談を受けたときに注意すべき事項を紹介します。この制度のリスクに注意してください。これらのリスクについては、最近の日経新聞で指摘されているところです。

1. 地下の下落や金利の上昇することによって、融資額が減少するおそれがあります。
2. 利用者が長命担ってきたことにより、不動産の担保割れのリスクが発生します。
3. 利用者の認知症になったときの問題点です。

①この制度は、利用者が家に住み続けること及び同居人がいないことを条件にしているのので、介護者の同居を必要とするような一人で生活できない認知症患者等は利用できないリスクがあります。これは、切実な問題です。

②また、すでに利用している人が認知症になったときや老人施設に入居するときには、融資を打ち切れ、一括返済に迫られるリスクがあります。

4. 租税負担の増加という自体が生じます。

利用者が老人ホーム等に入所すれば、空き家になり、解体されれば、租税負担が重くなるリスク（あき屋対策措置法）です。

(日経新聞2017・2・2参照)

もう一つの議論は、消費者契約法上、チラシも「勧誘」になるという、少し学問的な問題です。法律の勉強です。久しぶりの学習でしょうか？マスコミで取り上げられましたので、ご存じかもしれませんね。

最高裁判所平成29年1月24日判決を中心に説明します。

1. 上告人・消費者契約法上の適格消費者団体（2条4項）

2. 被上告人・健康食品販売等の会社

3. 被上告人は新聞折り込みチラシに、「クロレラには、免疫力を整え、細胞の働きを活発に、摂取すれば、高血圧、腰痛、糖尿病等の疾病が回復した等」の記載をし、東京都内で不特定多数の消費者に配布した。

4. 本件では、上告人はこのような記載の差し止めを求め、このチラシが消費者契約法上の「勧誘」に該当するかが争点になった。もし、「勧誘」に該当すれば、消費者は契約を取り消すことが出来る（4条・5条）。

5. 判旨・「・・・事業者が、その記載内容全体から判断して消費者が当該事業者の商品等の内容や取引条件その他これら取引に関する事項を具体的に認識し得るような新聞広告により不特定多数の消費者に向けて働きかけを行うときは、当該働きかけが個別の消費者の意思形成に直接影響を与えることもあり得るから・・・」勧誘に当たる（12条1項・2項）

6. 勧誘に当たるのは、例えば、不実告知、不利益事実の不告知などがあり、特定の消費者の意思形成に直接影響がある場合である。したがって、このような場合には、消費者は契約を取り消すことが出来る。





## 総会時懇親会開催報告

総会・研修会終了後、難波「月日亭」にて18時より懇親会が開催され21名の方に参加していただき交流と懇親の輪を広げることができました。

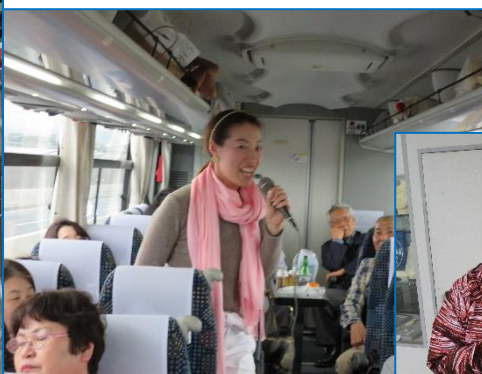




## 卒業記念日帰りバス旅行報告

昨年大好評でした、ほうごく「卒業記念日帰りバス旅行」を企画しました。

平成29年4月9日(日)上本町ハイハイ北側8時30分、ほうごく会員、増田会、その家族、26名集合し、貸切バスにて「伊勢」旅行をしました。ほうごく会員では木田集さんが卒業されました。伊勢神宮内宮・おはらい町・おかげ横丁散策、二見(夫婦岩・二見興玉神社)、昼食は「豚捨」にて名物のすき焼き料理をいただきました。道中バス車内では増田先生を囲んで楽しくお話して盛り上がりました。このような楽しい企画はこれからも続けていきたいと思えます。





## 増田ゼミ40周年・ほうごく設立5周年記念パーティー

平成29年1月15日（日）17時～20時、リーガロイヤルホテル山楽の間にて「増田ゼミ40周年・ほうごく設立5周年記念パーティー」が開催されました。増田ゼミ生・ほうごく・増田会を合わせて95名の参加でした。澤美穂会員の司会で開会され、増田理事長の挨拶・ほうごくについてお話されたあと、吉岡典子さんによるピアノ演奏、江頭千治会員のギター演奏があり、つもる話に花が咲き素敵な時を過ごしました。またお祝い、寄付金等ご協力いただき心より感謝申し上げます。





## 交流会&イベント

### 《上農会員の料理教室&江頭会員ミニギターライブ》

平成28年11月3日(祝) 11時30分～、田坂会員のマンション「ほうごく菖蒲池分室」にて開催いたしました。増田先生の故郷・北海道で育ったジャガイモ・里芋を使って料理しました。江頭会員のギターを聴きながら美味しくいただきました。



### 《奈良・伏見まつり》

平成28年11月5日(土) 10時～12時 伏見小学校の運動場にて、屋台「タマゴドック・ココア」の販売、江頭会員のギター演奏、無料法律相談を行いました。タマゴドックは大好評で300個完売しました。



### 《ほうごく忘年会》

平成28年11月27日(日) 18時～21時 難波「道頓堀ホテル」にて忘年会を行いました。各自500円相当のプレゼントを持ち込んで、プレゼント交換をしました。24名の参加で楽しい時間をありがとうございました。





## 一口集(会員からのお便り)

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

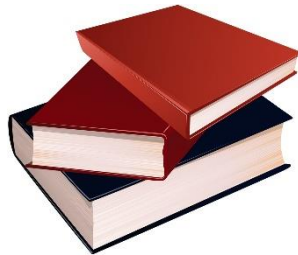
### 「無知の知」にほど遠い日々

増田政章

4月から Spirituality の勉強を始めました。Spirituality とは何かも解らずに勉強の時間が経過しています。始めて商法を勉強した皆さんの気持ちが痛いほど感じています。これが Spirituality で言う共感です。ソクラテスの言葉、「学べば学ぶほど、何も知らないということが分かるようになる。知らないということが分かるほど、もっと学びたくなる」、いわゆる「無知の知」というお言葉を思い出しています。無知の知の心境になっているひとたちが私の周りにいます。すごいですねえ〜と、いつも感心しています。

Spirituality の真髄は共感です。よく例に出てきますが、真珠の美しさは、貝が外部からの異物の侵入に痛さを感じ、その痛さが異物を美しい珠にするという。このときの真珠の痛さを一緒に感じるのです。そうすると、相手の心が真珠の珠のように美しくなります。これが共感です。つまり相手の心が真珠の美しさになるように、心の痛さを感じることです。何が原因で心に痛さが生じたのか、そんなことを考えずに、今、心が痛いということと一緒に感じることです。感じてあげるのではなく、ただ感じるのです。

わたしは、商売柄(?)、何が原因で、こういう結果が生じたのかを必ず念頭に置きます。これが原因で、その結果はどうなったか、そんなことを考えたなら、Spiritual Care は出来ないのです。ただ、今、何を感じるかなのです。・・・オレムイテナイナ〜という心境です。全く知らない未知の世界です。知らないからもっと学びたい。そんな気持ちになるのはいつのことでしょうか。そうなりたいのですか、脳が、NO と言ってる感じですが。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 「何歳に見えますか？」

増田 佳緒理

皆さんは、実年齢より若く見られますか？それとも、年上に見られますか？  
「人の出会いは第一印象が大切です」と思っていますが、どうでしょう。

私は、若い頃から（というより子どもの頃から）ずいぶんと年上に見られ続けてきました。1、2歳なんてかわいらしいものでなく、中学生ながら大人と間違われたり、同じ干支だと言えば、一回り年上と思われたり・・・

それでも年齢を重ねるとかえって若く見えるのでは？などと言われて、あまり気にもとめずにきました。

ところが最近、そろそろ実年齢が見た目に追いつきつつある中で、見た目以上に困ったことが起きつつあります。私の小さな特技として、一度お会いした方のお顔は忘れないというものがありました。これが、胸をはって得意、と言えなくなってきました。老化、とまではいかないまでも、段々と覚えられなくなってくるのでしょうか。

世間では、認知症の予防には新しいことをして、今まで使ったことのない分野の脳を使うとよい、と言われていています。主人を見てください。この春から大学院に通い、「難しい」「自分に向いていない」とぼやきながら、いきいきとしてきました。

負けてられませんね。人生100年、AIの時代です。私たちは脳の10%すら使っていないとも言われています。もっともっと脳を活性化したいですね。

どなたか、私と一緒に新しいことを始めて、見た目も、中身も年より若く見えるのを目指しませんか？





☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 「左義長まつり」

奥野 稔

左義長まつりの起源について。左義長まつりは全国的には正月の松飾りや注連縄を集めて焼く火祭りの行事として行っています。近江八幡の左義長まつりも江戸時代には1月14,15日に執り行っていたようです。明治時代に入ってから太陽暦の採用に伴い3月半ばに開されるようになりました。元来近江八幡の左義長まつりは、安土城下で行っていたもので城主であった織田信長も踊り出たと伝えられています。八幡城主の豊臣秀次も踊り出たようです。後に秀次より現在の城下町が形成されました。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

## 「生涯学習社会と私」

山尾 茂

日本は、学歴偏重の面があったが、近年は学歴よりも学習歴を重んじ、人間の評価をどこの学校を卒業したかより、何を学んだか、何を身につけたか、何ができるかという内容面の評価をすることが重要になってきている。そして、これに対応するために、「人々が、生涯のいつでも、自由に学習の機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される」ような生涯学習社会にする必要があるといわれる。



「生きがい」が重視され、「モノ中心、金万能の時代」から「心の豊かさ、人間の内面の充実を求める時代」に移行しつつあり、自己実現が重んじられるのも生涯学習社会の背景であろう。

私は、学校教育を大学まで受け、クラブ活動も高校・大学・社会人でラグビー部に属し、高校3年生のとき和歌山県代表として天理高校と花園ラグビー場で試合をした。スポーツ活動という生涯学習を体得した。

社会人になって、仏教・キリスト教・生涯学習・青少年教育・コーチング・カウンセリング・ファイナンシャルプランナー・司法書士・司法試験等の通信教育を受講した。社会・経済の変化に対応するため、自分を磨き、豊かな人生を送るための生涯学習を身に着けた。

字が下手だったので、普通に字が書けるように書道の先生に20年程習いに行った。これも文化活動の生涯学習である。

和歌山市役所で人権問題学習・社会教育主事取得学習・行政マンとしての資質向上研修を学習した。企業内教育の生涯学習ともいえる。

一番大きな学習は、行政で難しい仕事を、あらゆる手段を講じて解決したということである。難しい交通事故等を解決することが最高の自分磨きになったと思う。

和歌山市役所退職後、近畿大学通信教育部法学部に科目履修生として入学し2年で108単位を取得して修了した。3年後に近畿大学通信教育部法学部に再入学して、リカレント教育という生涯学習をしている。

数年、法律学習に集中して、その後、100歳まで、「相手を認めて一生懸命生きる」というポリシーで、話しやすい地域の法律家（行政書士等）として、私の全歴史の生涯学習成果を活かして社会貢献したいと考える。

90歳になっても、記憶力は若者に負けないといわれ、高齢者は経験に基づく能力もある。高齢社会で、高齢者は生涯学習するかどうかにより大きな差がでるといわれており、高齢者の生涯学習が以前に増して求められているので、終生、生涯学習を継続していきたいと思う。



☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ほうごく「料理教室」平成28年11月3日

上農 一美

①増田先生の里芋「揚げ出し里芋」

《材料》

里芋、片栗粉、大根、ショウガ、ネギ、油 めんつゆ



作り方

- ①里芋はきれいに洗い皮をむいて下茹でして薄く味をつけておく。
- ② ①に片栗粉をまぶして、180度の油でカラッと揚げる。
- ③めんつゆをかけて、大根おろし、ショウガ・ネギを盛り付ける

②増田先生のジャガイモ「じゃがいものチヂミ」

《材料》直径20cmのもの1枚分

じゃがいも・・・4個(約600g)

豚バラ薄切り肉・・・100g

にんじん・・・1/5本(約30g)

ニラ・・・1/4束(約20g)

《ごまだれ》

白すりごま・・・小さじ1

酢、しょうゆ・・・各大さじ1

ごま油、オイスターソース

・・・各小さじ1

塩 片栗粉 こしょう ごま油



作り方

- ①じゃがいもは皮をむいてすりおろし、ざるに上げてかるく水けをきる(正味400g)。にらは2cmに切る。にんじんは皮をむいて細切りにする。豚肉は粗みじん切り、塩少々をもみ込む。たれの材料を混ぜる。
- ②ボールにたれ以外の①を入れ、片栗粉大さじ3、塩小さじ1/2、こしょう少々加えてよく混ぜる。直径20cmのフライパンにごま油大さじ1を中火で熱する。生地を流し入れ、厚みを均一にする。ふたをして弱火で10分焼きフライ返しでそっと裏返して7分ほど焼く。
- ③ふたを取って中火にし、こんがりとし、色づくまで両面を2～3分焼いて取り出す。粗熱が取れたら食べやすく切り、たれを添える。

## いろいろ募集

ほうごく会員相互の絆・親睦を深めるため、いろんな係りを募集しています。例えば日帰り研修として、美術館や博物館、工場の見学。レクリエーションとして、ハイキングやウォーキング。食事会・呑み会。カラオケ etc・・・。ぜひ何か企画して声を上げてください。



会報の原稿も募集しています。一言から400文字程度、写真等もあれば送ってください。原稿の内容は自己紹介・近況報告・ほうごくについてなど何でも結構です。

上農パソコンアドレス [qq7x5xgb9@extra.ocn.ne.jp](mailto:qq7x5xgb9@extra.ocn.ne.jp)

## 講演会の予定

◎増田先生「法律講座」参加費無料

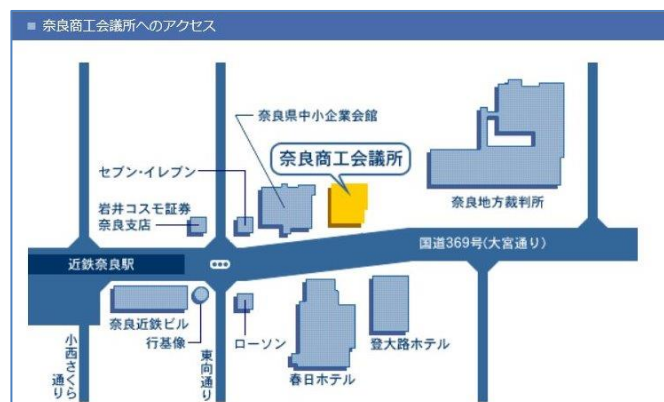
平成29年10月23日(月)「奈良商工会議所」

〒630-8586 奈良市登大路町36-2 TEL:0742-26-6222

12時00分～ 「日野原先生を偲ぶ会」

その後～ 増田先生「法律講座」

献花の準備もありますので、参加される方は増田先生・澤会員まで連絡してください。



近鉄奈良駅(1番出口)より、徒歩約1分



## 交流会などの予定

### ◎上農会員の料理教室&江頭会員ミニギターライブ

平成29年11月 3日(金) 11時30分～ 「ほうごく菖蒲池分室」  
増田先生の作った里芋・ジャガイモを使って料理をします。  
定員は15名となりますので早めにお申し込みください。  
参加費は無料、ただし各自1品持参(なんでもOK 例・お菓子、おつまみ、嗜好品)

### ◎奈良・伏見まつり

平成29年11月11日(土) 10時～12時 「伏見小学校運動場」  
屋台を出す企画「タマゴドッグ・ココア・ギター演奏・法律相談」  
《※雨天は11月12日(日)》  
お手伝いしていただける方を募集しています。

### ◎ほうごく忘年会

平成29年11月26日(日) 18時～ 「中国料亭 杯杯天山閣」  
大阪府大阪市天王寺区上本町6-3-31 上本町ハイハイタウン3階 301  
近鉄線大阪上本町駅1分・地下鉄谷町線・千日前線谷町九丁目駅から5分  
(9番10番出口) 大阪上本町駅から96m  
会費：5,000円 プレゼント交換をするので500円以上のプレゼントを各自用意

### ◎ほうごく新年会

平成30年 2月の予定 18時～ 会場未定  
会費：5,000円

### ◎ほうごく卒業日帰りバス旅行

平成30年 3月25日(日) 「出石」バス旅行(大型バス貸切)  
参加費：10,000円(旅行保険込み) 詳しく後日連絡します。

※ 参加ご希望の方は上農会員まで連絡ください。090-9989-0602

このような開催スケジュールは、ほうごくホームページで連絡しています。  
ホームページで情報交換や意見交換ができます。また近況報告なども書き込んで下さい。  
ホームページは、社会員が作ってくれました。  
ほうごくホームページ <http://npo-hougoku.org/> (パスワード hougoku 23121)

## ほうごくグループラインのお願い

スマートフォン、パソコンをお使いの方はぜひ「ほうごくグループライン」にお入りください。ラインに登録してもよい方はご連絡ください。無料アプリです。  
会員の情報交換、近況報告、催しの連絡、写真も送ることができ大変便利です。

### 編集後記

早いもので今年も残すところ2か月半となりました。今年は1月に「増田ゼミ40周年・ほうごく設立5周年記念パーティー」が開催され、年明けからパーティーの準備等をいたしました。また10月後半から、いろいろなイベントが続きます。お忙しい時期ではございますが是非お時間を合わせていただきご参加ください。また来年3月25日の日帰りバス旅行は、新卒生だけではなく、ほうごく会員、ご家族、お友達もお誘いの上、お申込みいただき、増田先生を囲んで楽しい一日を過ごしましょう。

次号「ほうごく6号」にも、たくさんの原稿などお待ちしております。

どうぞよろしくお願い致します。

会報編集委員 上農 一美

### ◆年会費の送金についてお願い

29年度の会費納入をお願い致します。

「年会費」 定款 附則6 年会費5000円

「納入方法」

- ① 振替口座・番号：特定非営利活動法人ほうごく・00970-1-171300
- ② 銀行振込：ゆうちょ銀行・総合口座・トクヒホウゴク 番号・24088861

